



最近の本、利用状況ベスト



文学（小説等）・予約が多数入っている本



1	カッコウの卵は誰のもの	東野圭吾	光文社
2	Nのために	湊かなえ	東京創元社
3	教室の亡霊	内田康夫	中央公論新社
4	ロスト・シンボル 上・下	ダン・ブラウン	角川書店
5	キケン	有川浩	新潮社

文学（小説等）・予約は多くないが、よく借りられる本

1	花嫁たちの深夜会議	赤川次郎	実業之日本社
2	乱神	高嶋哲夫	幻冬舎
3	リライト	小路幸也	新潮社
4	きままな娘わがままな母	藤堂志津子	集英社
5	夜のだれかの玩具箱	あさのあつこ	文藝春秋

「黒船前夜」 渡辺京二/著 洋泉社

ロシア・アイヌ・日本…。異文化との接触で生じる
食い違いなどエピソードに満ちた人間の歴史。
渡辺氏の名著「逝きし世の面影」の続編。

「床下の小人たち」

メアリー・ノートン/著 岩波書店
イギリスのある古い家の床下に住む小人の一家。小人の少女アリエッティーが、ある日その家の男の子に姿を見られたことから、この小人たちの運命に、大きな変化がおきてしまいます…。
今年の夏、公開予定の『マジック・オブ・グレイ』最新作の原作です。1953年の出版以来たくさんの読者を魅了し続けている「小人シリーズ」第1作目です。大人の方も、是非1度、もしくはもう一度、お読みになってみてください。

ノンフィクション・予約が多数入っている本



1	葬式は、要らない	島田裕巳	幻冬舎
2	超訳ニーチェの言葉	700-110-1100-1100	700-110-1100-1100
3	高峰秀子の流儀	斎藤明美	新潮社
4	くらべない幸せ	香山リカ	大和書房
5	岩崎弥太郎と三菱四代	河合敦	幻冬舎

ノンフィクション・予約は多くないが、よく借りられる本

1	TOKYO 地下鉄ぐるりおみやげ散歩	伊藤美樹	ポプラ社
2	食堂かたつむりの料理	小川糸	ポプラ社
3	歌舞伎のびっくり満喫図鑑	君野倫子	小学館

子ども向け 新しい本のしょうかい



「さくら（かがくのとも絵本）」長谷川摂子ほか/著 福音館書店
桜のいのちとかがやきを感じられる1冊。

「通学路の草花えほん」大島加奈子/著 PHP 研究所
通学路に咲いている四季の草花。子どもの視点で絵本風に紹介。

「かえんだいこ」落語絵本 クレコハウス
道具やの甚兵衛さんが仕入れてきた、古びて汚い太鼓。
その音を聞きつけたお殿様が、なんと太鼓をお買い上げ。

中央図書館カレンダー



* 第1、第3水曜日には、「おはなし会」があります。
* 4月23日（金）～5月12日（水）まで、「いちばらっ子読書フェスタ2010」を開催します。ご来館、お待ちしております。

日	月	火	水	木	金	土
	4月			1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
	5月					1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

日	月	火	水	木	金	土
	6月					
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

入学おめでとう

* **3** のような、**黒い表示** がお休み です。 * 月の最後の平日は、お休みです。（「月末図書整理日」です。）
* 毎週水曜日、金曜日は **19:00** まで、開館（児童室・視聴覚コーナーは除く）水・金が祝日のときは 17:00 まで。

編集後記

春です！春といえば、やっぱり桜ですね♪この季節を待ちに待った方も多いのではないのでしょうか。中央図書館駐車場横の桜並木は今年も見事に花を咲かせています。

さて、今年は国民読書年です。キャッチフレーズは、「じゃあ、読もう。」です。ふだん忙しくてなかなか読書ができない方も、今年は「じゃあ、読もう。」と、気軽に活字の世界を楽しんでみてはいかがでしょうか。中央図書館は今年もよりいっそう力をいれて皆さまの読書生活の充実をお手伝いして参ります。桜見物がたら、ぜひ中央図書館にもお立ち寄りください。（A）